

# 切磋琢磨Ⅲ

校長室だより

R2. 5.11 第3号

この「校長室だより」は、お子さん向けに作りました。お子さんに渡してください。低学年のお子さんには、おずかしい言葉もありますので、ご家庭で読みながら、わかりやすく説明をお願いします。

## 「もったいないおぼけ」とさよならしましょう

がっこう おやすみ 2かげつ 1ねんせい 1かげつ いじょう みなさん  
学校がお休みとなって、2カ月（1年生は1カ月）以上がたちました。皆さんは、おうちでど  
なくらしをしていますか。学校で授業があるときと同じような生活ができていますか。先生達  
も、皆さんのいない学校で、とてもさびしい気持ちで生活しています。

じゆう じかん みな つかって はやねはやおき ひと げーむ  
この「自由な時間」を、皆さんはどのように使っていますか。早寝早起きができない人、ゲーム  
やテレビと一日中なかよくしている人。だらだらしていると、「もったいないおぼけ」がついて  
きます。時間という宝物を自分から捨てたら「もったいな〜い」と出てきます。では、「もった  
いないおぼけ」と、どうしたらさよならできるでしょうか？

がっこう せいかつ ちゃいむ なり じかんわり したがってせんせい べんきょう おしえて きょうか  
学校の生活ではチャイムが鳴り、時間割に従って先生が勉強を教えてください。「教科」の  
べんきょう ともだち いっしょ すごして まなびます いま  
勉強や友達と一緒に過ごして、いろいろなことを学びます。でも、今はそれができません。だ  
から、家で自分がやることを決めなくてはいけないのです。おうちの人に決めてもらうのではあり  
ません。どうしてかって？勉強は「知りたい」「できるようになりたい」という気持ちがないと  
おもしろくないからです。そして、自分の力でやると「やった!」「できた!」「わかった!」  
と、気持ちよくなります。自由な時間がある「いま」だからこそ、学校で勉強する新しい教科書  
を見ながら、自分で頑張ってみましょう。学校の勉強を先に知っておくと楽しいですよ。自分で  
できない人は、おうちの人に協力してもらいましょう。学校と同じような生活をしていくと  
「もったいないおぼけ」はいなくなります。

おやすみ じぶん かんがえてこうどう たいせつ じかん みなさん いちにち  
このお休みは「自分で考えて行動する」大切な時間です。皆さん、一日のはじめにやることを  
きめてとりくみ ちょきん かい て じぶん がんばり  
決めて取り組みましょう。そしてやったことを「がんばり貯金カード」に書いて、自分の頑張りを  
のこし やすみ せいちょう みなさん あえるひ たのしみ まって こうちょうせんせい  
残しましょう。この休みに成長した皆さんに会える日を楽しみに待っています。校長先生より